

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：糸賀・澤村]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和8年度 病害虫発生予察情報 技術情報第3号

令和8年5月1日

島根県病害虫防除所

ナシ黒星病の発生状況について

ナシ黒星病の発病果が過去10年で最も多く、今後、降雨によって感染拡大が懸念されます。現地では発生状況を把握し、発病果の除去、薬剤散布など防除対策の徹底をお願いします。

1. 発生状況と今後の予想

- 1) 4月下旬の巡回調査では、7園中3園の調査樹および1園の調査外の樹において発病が認められた。また、発病果率は1.6%（平年0.2%）と過去10年で最も多い（図1）。
- 2) 中国地方1か月予報（5月2日～6月1日、広島地方气象台4月30日発表）によると向こう1か月の気温が高い確率が50%、降水量が平年並みの確率が40%であることから、本病の発生を特に抑制する要因とはならないと考えられる。

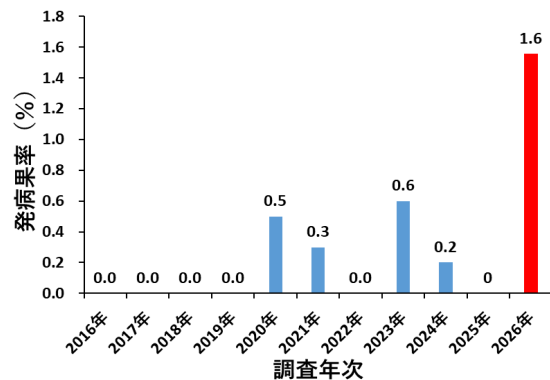


図1 ナシ黒星病の発病果率（4月下旬調査）

2. 防除対策及び防除上の注意事項

- 1) 発病果（図2）は胞子を形成し、伝染源となるため、胞子を飛散させないようにし、速やかに除去して園外へ持ち出し適切に処分する。
- 2) 発病果が認められた場合には、感染拡大防止のため、直ちに薬剤による防除を行う。また、薬剤散布後は早めに袋掛けを行う。



図2 ナシ黒星病 発病果